

目標達成計画

作成日: 平成 30年 5月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	支援目標と日常生活上の活動内容の整理をし、職員が実践しやすいプラン作成に期待したい。	支援目標と日常生活上の活動内容の整理をし、職員が実践しやすいプラン作成にする。	プランと生活を再度確認し、実践しやすいプランを作成する。 職員がプランに沿ったケアを実践し、内容をケース記録に記載する。	6ヶ月
2	33	事業所の看取りに対する考え、支援内容に即した書面が望ましい。書面の整備に期待したい。	事業所の看取り指針を再度検討し、現状にあった書面整備を行う。	経営者・管理者等と再度指針の検討を行い、現状に合わせた書面に変更を行う。	6ヶ月
3	35	夜間の有事に備え、夜勤専門職員も訓練参加することが望まれる。さらに、自主訓練の回数及び内容の見直しを期待したい。また、自然災害訓練及び持ち出し備品の整備も待たれる。	自主訓練の回数及び内容の見直し実施し、夜勤専門職員も参加をする。	H30年度より自主訓練回数を増やし、夜勤専門職員の参加ができるように勤務調整も行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月